

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童支援センターえがお		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 24日		～ R8年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	90人	(回答者数) 29人
○従業者評価実施期間	R8年 1月 31日		～ R8年 2月 4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 4日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動発達の専門家集団として、運動発達からつながる感情や心、学習支援への繋がりをさらに地域に公開していき、地域全体が発達支援の分野で子ども主体にや子どもファーストになれるような大人を創っていけること。	発達支援コーチという専門資格(民間資格)の有資格者を増やすために、当法人の職員だけでなく地域公開型として、地域の保護者や保育園の先生、療育支援事業所の職員に受講いただき、地域に当法人が主体とする専門的療育の考え方を伝えたりしています。	施設内の茶話会・勉強では、利用者の保護者を対象に実際に身体を動かして変化を感じてもらうこと、地域の子ども園や小学校に行き、運動療育を体験してもらうことを通して、身体を動かすことの楽しさ、運動から感情や心、学習支援に繋がっていくことを伝えていきます。
2	地域の幼稚園等に運動発達の教室を行っている部分や、発達講演会などの依頼が多い専門的集団として、官民共同の療育の質の向上のために今後も地域公開のイベント等を市を巻き込んで行っていけること。	地域の幼稚園へ月1回の遊び教室として午前中の授業に入らせてもらい、午後は先生方へなぜそのような動きになるのか?なぜそうなるのかを専門的に講義しています。また地域の子育て教室や、子ども遊び教室、親子遊び教室を月2・3回依頼で行っており、地域の子どものための支援の専門家であるという意識は高い施設です。	現在地域の幼稚園へ月1回遊び教室に入らせていただいていること、他の子ども園・幼稚園からも発達遊びを教えてくださいといった声をいただきます。遊びと発達が大きく関わっていることを伝えていける機会として、地域の子育て教室や園での勉強会は今後も大切にしていけたらと思っています。
3	発達発達の個性や個人差に最大限配慮した個別支援が行えるところ。	運動発達の理論や運動遊びを個別に日々療育として行い、それを利用者の保護者へフィードバックする機会を、勉強会やお茶会として年間6回ほど行っています。	運動発達の理論の学びをさらに深め、日々の療育に活かしていきます。茶話会・勉強会も継続して行い、保護者に日頃の療育内容を伝え、実際に体験してもらうなどの機会を設けます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもたちの集団生活適応のための前段階として、また発達発達の個性性を考えてのマンツーマン療育が法人の方針であるため、職員の休みがとりにくいこと、子どもファーストすぎて職員が疲れすぎる点。	療育の質としては完璧ではあるが、職員の安全や心理的ストレスは多大であるため、管理者および法人の幹部は難しい課題として考えています。	子どもファーストである部分は大切にしながら、発達支援の専門家としてまずは自分の身体を知ること、その上で無理をしないこと、休暇を取れるように療育の方法を工夫していくことなど、出来ることから工夫を重ねていくことが必要になるかと思っています。職場内で気軽に相談できる体制を整えていきたいと考えています。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童支援センターえがお

公表日 年 月 日

利用児童数 R8年2月4日 現在 90名

回収数

29

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	2	0	1	外や公園、広い場所で思いっきり体を動かしています。  体育館は広いが、施設はやや狭いと思う。	ありがとうございます。限られた空間の中でも狭さを感じないよう、定期的に環境設定を行うよう心掛けておりますが、その日の人数によっては狭くなることもあります。申し訳ありません。2階のセミナールームでの活動や野外活動、木曜日は川代体育館でも療育を行いながら、静の動き・動の動きを分けた療育を行っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	24	1	0	4	人手不足のイメージがあります。  一般的な放デイよりもかなり多く配置されています。外での療育も多いけれど、しっかり目も届いていると思います。	ご意見を頂き、ありがとうございます。えがおではたくさんの方にご利用を頂いていること、また、運動療育という特性上、国の基準よりも多い職員配置となっております。全職員が専門的知識を持って療育をさせて頂いておりますので、ご質問等ございましたら、いつでもお申し付けください。  日によっては職員が外部事業や会議に参加するため職員配置が変わる時もありますが、基準の配置を下回ることはなく療育をさせて頂いております。  今後安心してえがおに来ていただけるよう、職員間・施設間で細やかに連携を取りながら療育を行っています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	1	0	4	子どもはえがおの環境に慣れていると思う。	ありがとうございます。今後も子どもたちに分かりやすい環境設定を心掛けていきます。療育項目を写真で掲示すること、本日の予定を事前に掲示することなど、子どもたちの自主性も大切にしながら、できるだけ不安のないように対応をさせて頂きます。今後ともよろしくお願いたします。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	1	0	3	記載なし	いつもありがとうございます。お気づきの点がございましたら、いつでもお声掛けください。
適切な 支援の 提供	5 こどもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27	2	0	0	記載なし	
	6 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、こどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	1	0	1	記載なし	
	7 児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	27	1	0	1	先生一人一人が子ども一人一人をしっかり見て、知ってくださっていると感じています。	一人一人の発達段階に応じた支援を全力でさせていただきます。今後ともよろしくお願いたします。
	8 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	1	0	4	ここまでで大変だろうのに、毎回楽しく身体を動かせるように工夫したり、手間をかけてくれています。	ありがとうございます。療育室だけではなく、季節を感じられるような外出活動やイベント、午後は市内外の公園や丹波市のえがお芦田に出掛けるなど、活動場所を広げています。遊びの中でしっかりと五感を刺激し、一人一人の発達に合わせた、今必要となる動きをしっかりと行っています。療育室は限られた空間ではありますが、定期的に環境設定を変更しておりますので、都度お知らせさせていただきます。今後も子どもたちの「ワクワク」を一番に、療育を行っています。

	9	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	12	2	0	15	記載なし	
保護者への説明等	10	支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	0	0	0	記載なし	ありがとうございます。ご不明な点等ございましたら、いつでもお申し付けください。
	11	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	1	0	1	記載なし	
	12	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	1	1	4	記載なし	今後もご家族の皆様にご参加いただける茶話会・勉強会を継続して行っていただけると考えております。
	13	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	26	3	0	0	いつも迎えに行くことと丁寧に知らせてくださるし、記録でもきっちり伝えてくれます。	ありがとうございます。療育についてのご質問はいつでも承っております。日々の連絡帳につきまちは、さらに分かりやすく、丁寧に伝えられるよう改善をしていきます。
	14	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	3	2	2	定期的ではないけど、希望すれば都度開催してくれます。	子育て、園・学校生活、ご家庭におけるご相談、助言が必要な時には、いつでもお申し付けください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。	19	2	2	6	勉強会等を通して保護者同士の交流があります。	えがおでは茶話会・勉強会を開催し、年間を通して様々なイベントも開催しております。今後行う予定にしていますので、機会がございましたらぜひご参加ください。
	16	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	9	記載なし	いつもありがとうございます。お気づきの点がございましたら、いつでもお声掛けください。玄関前にご意見箱も設置しておりますので、ご活用いただけたら幸いです。
	17	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1	0	2	記載なし	
	18	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	3	0	1	記載なし	
19	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	2	0	5	記載なし		
非常時等の対応	20	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	0	0	10	記載なし	マニュアルはございますが、保護者の皆様にも周知・説明が出来ておらず、申し訳ありません。えがお入口(廊下)に細心のものを掲示しております。
	21	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	3	0	17	記載なし	年2回程度を目処に訓練を予定・実施しております。なかなか公表する機会が機会が無いので、広報誌等での周知も検討していきます。
	22	こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	0	0	2	療育だけではなく、おやつ時間も楽しみなようです。 ものすごく楽しみにしています。部活の後でヘトヘトでも行きたいと言います。	ご意見をいただき、ありがとうございます。おやつは「自分で選ぶ」ことを大切に、様々な種類のものを用意しています。「友達と食べるのが嬉しい」、そんな声も大切にしています。疲れがある中でもほっと一息つけるような、安心の場になればと思います。
	23	事業所の支援に満足していますか。	28	1	0	0	子どもの大好きな居場所となっています。	ありがとうございます。今後も安心・安全の場所となるよう、職員一同全力で療育を行ってまいります。

満足度	24 自由記載	<p>いつも楽しそうに通所しています。おかげさまで落ち着いてきた感じがあります。今後ともよろしくお願いたします。</p> <p>子どもはもちろん、親に対しても細やかにフォローしていただい、感謝しかありません。私の心のよりどころでもあり、子どもの大好きで楽しみな、楽しく過ごせる居場所でもあります。先生方も過重労働になっていないかと心配するくらい色々工夫して準備してくださってありがとうございます。</p> <p>何なら、私も遊みたいくらいです。</p> <p>いつもお世話になっております。家の都合で月1回ですが、療育を楽しみにしております。</p> <p>いつも大変お世話になっております。大好きなえがおさんと過ごす時間はとても楽しいのがいつも伝わってきて、私達も嬉しく思っています。先生方にはいつも寄り添い支えていただき、息子も安心して通うことができている事感謝しています。これからもよろしくお願いたします。</p> <p>動きたい盛りの息子に合った療育施設で親子共々安心して通うことが出来ています。他者との関わりをあまり好まないで、同じ空間に他人を感じながら過ごす練習になれば嬉しいなと思います。</p> <p>いつも楽しみに通わせて頂いています。朝はなかなか起きれないのですが、えがおさんの日だけ飛び起きて準備するくらいです。今後ともよろしくお願いたします。</p>	<p>たくさんのご意見を頂き、本当にありがとうございます。保護者の皆様のご理解、ご協力に感謝いたします。頂いたご意見を基に、職員一同さらに前向きに療育に取り組んでいきます。遊びを通した発達を、職員自身も子どもたちと一緒に楽しみながら、より良い発達支援が行えるよう精進いたします。今後とも児童支援センターえがおをよろしくお願いたします。</p>
-----	---------	---	---